



公益財団法人
福岡観光コンベンションビューロー 機関誌
オーシャンズ・フコカ



油山市民の森の雪景色



十日恵比須詣り



玉せせり（筥崎宮）

2015
No.111

冬
号



東長寺節分大祭

提供 福岡市

HEAD LINE

- ▶ 年頭のご挨拶 1P
- ▶ 福岡市における国際会議の開催件数が5年連続で全国第2位！ 2P
- ▶ 福岡観光プロモーション協議会 台北訪問団 派遣 3P

年頭のご挨拶



福岡観光コンベンションビューロー
会長 末吉 紀雄

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては良き新年をお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。

当財団では、昨年4月MICE関連情報の収集や分析、誘致・支援等を強化するため、誘致部門の体制を大幅に拡充し、「Meeting Place Fukuoka（略称：MPF）」として新たなスタートを切りました。組織拡充に伴い事務所も福岡ビル4階へ移転し、まさしく心機一転、福岡のMICE・観光振興に向けて取り組んでいるところです。そのような中、2013年の都市別国際コンベンション開催件数が5年連続で東京に次ぐ全国2位となり、国際的なMICE都市として着実に実績を重ねてあります。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝しております。また昨年はシンガポール政府観光局と当財団の姉妹提携20周年を迎へ、6月に福岡で、8月にはシンガポールで周年事業を行い、姉妹関係のさらなる深化を図るとともにMICE先進都市であるシンガポールの取り組みを学ぶ絶好の機会を得たところです。

さて本年は当財団の新体制二年目を迎え、さらなる飛躍の年にしたいと考えております。MPFの積極的な誘致活動のもと、地元の企業や団体等と連携し、開催の受入支援やMICE参加者・企業等と地元産業をつなぐビジネスコーディネートの拡充などにより、福岡市経済の活性化・グローバル化に一層貢献していくとともに、2月には福岡のおもてなし力向上を目指す「第2回福岡検定」を実施するなど、福岡のMICEおよび観光の振興に向けて邁進していく所存です。またいよいよ来年6月に開催されるライオンズクラブ世界大会に向けた準備も大詰めを迎えます。大会を成功させるためには市民・企業の皆様一丸となつたおもてなししが大切であると考えておりますので、引き続き当財団へのご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして実り多き年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



福岡市長
高島 宗一郎

新年明けましておめでとうございます。
昨年は、大河ドラマ「軍師官兵衛」の放映によって福岡への注目度が高まり、福岡市の魅力を大いに発信できた一年でした。そのような中、福岡市は国家戦略特別区域に指定され、9月には国家戦略道路占用事業が認定され、その第1弾として“ストリートパーティ”をコンセプトとしたイベントを市内の道路にて実施いたしました。今後も福岡市で開催される国際会議のウェルカムパーティーやシティプロモーションイベントなどでの活用を通じ、国際会議などのMICE誘致をさらに促進することで、創業・ビジネス振興につなげまいりたいと考えております。また、昨年11月には「福岡マラソン2014」が開催され、全国各地はもとより海外からも多数のランナーにお越しいただくなど、国内外から注目を集めた一年であったと実感しております。

さて政府は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、訪日外国人旅行者2,000万人を目指すこととしています。免稅対象品目の拡大やASEAN諸国を中心としたビザ要件の緩和などを追い風に、福岡市としましてもその実現に向けて、「アジアの交流拠点都市」として本年も引き続き観光・MICEの振興に積極的に取り組んでまいります。さらに「オール福岡」で官民一体となったMICE誘致・受入体制の充実や、コンベンションゾーンの機能強化に取り組むことによりMICE先進都市を目指すとともに、福岡の歴史的価値や観光資源の素晴らしさを再発見し、市民一人ひとりが福岡の魅力を発信する扭い手となることを目的とした「第2回福岡検定」を実施するなど、観光客の皆様を温かくお迎えする「世界No.1のおもてなし都市 福岡」実現への取り組みを推進してまいります。引き続き皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

本年が皆様にとって良き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

平成26年度賛助会員交流会を開催しました！

11月18日、賛助会員交流会を西鉄グランドホテルにて約200名の参加者をお迎えして開催いたしました。

講演会は、政治ジャーナリストの泉 宏氏に「福岡・九州における国際会議誘致の可能性」についてお話をいただきましたが、折しも安倍総理が衆議院解散を発表する直前ということもあり、政界の裏話を存分に織り交ぜたお話を参加者は熱心に聴き入っていました。

懇親会場では、会員様相互の交流が活発に行われ、PR出展ブースもおおいに賑わいました。今年2月に実施予定の第2回「福岡検定」のPRでは、「福岡黒田武将隊」による演舞と「博多仁和加振興会」の皆さんによる伝統芸能に会場は盛り上りました。また「福岡県世界遺産登録推進 レディ・MI6（エムアイシックス）」によりオリジナルソングが披露されると雰囲気は最高潮に達しました。

今回、ご参加いただいた会員の皆様、協賛品をご提供いただいた会員様、PR出展いただいた会員様に心からお礼を申し上げます。



新天町商店街メルヘン広場にてモデルイベントを開催しました！



11月18日、新天町商店街内のメルヘン広場にて「SHINTENCHI STREET PARTY」を開催しました。このイベントは国家戦略特区事業の一つで、道路を活用し、国際会議のウェルカムパーティなどの会場として利用して頂くことを目的としたモデルイベントです。当日はMICE関係者をはじめとした多くの方々にご参加頂き、福岡の新たな魅力をPRすることができました。

福岡市における国際会議の開催件数が5年連続で全国第2位！

9月24日、日本政府観光局（JNTO）が昨年（2013年）の「日本の国際会議開催件数」を公表しました（下表参照）。

それによりますと、2013年国際会議の件数は、日本全体で2,427件、そのうち福岡市における国際会議の件数は253件で、5年連続で全国2位となりました。

平成26年度より公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー（FCVB）は誘致部門を組織強化し、

「Meeting Place Fukuoka（以下略称：MPF）」として新たなスタートを切りました。今後、MICE関連情報の収集や分析、誘致支援の強化など、国内外での誘致活動を大幅に充実させるとともに、地元企業・団体等と連携し、MICE開催の受入支援やMICE参加者・企業等と地元産業をつなぐビジネスコーディネートなどにより、MICEを通じた福岡市経済の活性化やグローバル化に貢献してまいります。

都市別国際会議開催状況

年	順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2009年 (平成21年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	名古屋	大阪	札幌	神戸	つくば	千里
	件数	497	206	179	164	124	94	82	76	74	71
2010年 (平成22年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	名古屋	神戸	札幌	仙台	つくば・大阪	
	件数	491	216	174	155	122	91	86	72		69
2011年 (平成23年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	名古屋	神戸	札幌	大阪	千里	つくば
	件数	470	221	169	137	112	83	73	72	54	46
2012年 (平成24年)	都市	東京	福岡	京都	横浜	大阪	名古屋	千里	神戸	仙台	札幌
	件数	500	252	196	191	140	126	113	92	81	61
2013年 (平成25年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	大阪	名古屋	千里	神戸	札幌	仙台
	件数	531	253	226	176	172	143	113	93	89	77

※この件数や順位は毎年、FCVBが誘致に関わった会議、及び各施設やホテル・大学・官公庁などの関係機関から入手した情報を集約し、JNTOに申請のうえ認定された結果に基づく統計です。

福岡の魅力を海外に発信しています

10月に、JNTOロンドンの企画で、英国からThe Daily Mirror、The Sun、City A.M.、marie claire、ShortListのメディア5社が日本取材のため来日しました。福岡市では当ビューローが行程の企画と当日のアテンドを行いました。



寿司握り体験

このメディアトリップは、福岡訪問後、京都その他の都市を訪問する予定だったため、それらの都市と違う福岡ならではの魅力を感じてもらうこと、他の都市を訪問しても福岡の印象が残ることを念頭に行程を企画しました。

た。緑茶バーでのおもてなし、英国では食べることができない「ふく（河豚）」、そして、とんこつラーメンと屋台など、福岡を強く印象づけることができたのではないかと思います。今、ロンドンではとんこつラーメンが大ブーム。ラーメンスタジアムや屋台には、皆強い関心を持っていました。

各紙とも掲載は2015年の予定ですが、掲載された際にはHP等でお知らせいたします。

また、デンマークの高級オーディオブランドの顧客向けに全世界で60万部発行される雑誌、『Bang & Olufsen magazine』2014年秋・冬号で、同誌独自の視点でピックアップされた福岡のスポットが4ページに渡って特集されました。下記から同誌を見る事ができます。

<http://www.welcome-fukuoka.or.jp/info/1868.html>



煎茶でティータイムを満喫



櫛田神社で博多の伝統に触れる



英國では食べられない「ふく」に感動



海外でも人気の高い屋台を体験

今後も、このような海外への福岡の情報発信に取り組んでいきたいと思います。



Bang & Olufsen magazine

福岡観光プロモーション協議会 台北訪問団 派遣

福岡市の姉妹都市、釜山広域市との共同観光事業である「福岡・釜山アジアゲートウェイ」の共同観光説明会が11月26日台北リージェントホテルで開催されました。

福岡観光プロモーション協議会でも、この機会を活かし「共同観光説明会への参加」と「台北旅行社・メディア関係へのセールスプロモーション活動」の二つを目的として11月26日から2泊3日で台北訪問団を結成、派遣いたしました。

まずは、台湾の旅行社・メディア関係者を約70名ご招待しての福岡市・釜山広域市の共同観光説明会への参加ですが、釜山市安全行政局 総務課 政務特別補佐官の挨拶から始まり、福岡市 中園副市長の挨拶、両市のプレゼンテーションやエンターテイメント公演、抽選会と盛大に進み、両都市の印象を強くアピールしました。また、プロモーション協議会会員からお預かりした観光資料が設置されたテーブルにも沢山の来場者が訪ねられ、名刺交換を行い資料をお持ち帰りいただきました。今後の情報交換に有意義な場となりました。

2日目、3日目（帰国日）は、東南旅行社、永業旅行社、汎佳旅行社、五福旅行社、康福旅行社、旅奇廣告の旅行社およびメディアを訪問し、プロモーション活動を行い貴重なご意見、ご要望、アイデアなどをいただきました。是非、今後の活動に活かしていきたいと思います。



APRICOT-APAN 2015

開催日 2015年2月24日(火)～3月6日(金)

開催場所 福岡国際会議場、JR博多シティ会議室

このたび、平成27年2月24日（火）から3月6日（金）の11日間、福岡にて「APRICOT -APAN 2015」が開催されます。

APRICOT は、アジア太平洋地域のインターネットインフラストラクチャーの発展のため、同地域の技術者を主に、必要な知識や技術の向上を目指し、1996年に初めて開催されました。以来、毎年1回アジア太平洋地域のさまざまな都市で会議を開催し、世界トップレベルの専門家を講師として、実用的な技術と知識の習得を図ってきました。

また、APAN は複数の研究機関から形成されるアジア太平洋地域を結ぶ国際的な非営利組織です。1997年の設立以降、同地域における高度なネットワーク環境を提供し、研究者や関連する教育機関をサポートしており、半年ごとに行われる会議では、常に300名前後の参加者が集まります。

APRICOT と APAN の共同開催は2011年に香港で行われ、61ヶ国1,100名が参加し成功を収めました。第二回目となります今回は、最新のネットワーク技術や運用知識を、ビジネス、研究、および教育などさまざまな分野で共有しあうことを目的とし、新しい研究機会やビジネスリレーションのきっかけを創出する場とするため、日本で開催する運びとなりました。

是非、盛会の評を博し、記憶に残る会合といたたく、関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

APRICOT-APAN 2015
日本実行委員会 委員長 細谷 僚一
インターネットマルチフィード株式会社
代表取締役副社長



第29回福岡国際クロスカントリー大会兼第41回世界クロスカントリー選手権大会選考会

開催日 2015年2月21日(土)

開催場所 海の中道海浜公園内特設コース

来る2015年2月21日（土）、海の中道海浜公園において「第29回福岡国際クロスカントリー大会」を開催いたします。

クロスカントリー大会は、マラソン・駆伝やトラック走とは異なり、起伏に富む不整地を走る競技です。近年、中長距離でメダルを独占しているアフリカ勢は、まさに野山や不整地など自然のクロスカントリーコースを走ることで抜群の身体能力を作りあげているといわれています。

本大会は、2020年に東京で開催されるオリンピックの日本代表選手を目指すジュニア選手の育成・強化に大きな役割を担っており、未来のオリンピアンを福岡の地で間近に応援・観戦できる絶好の機会です。

また、毎年国内外から多数のトップアスリートが出場

第45回日本人工関節学会

開催日 2015年2月27日(金)～28日(土)

開催場所 福岡国際会議場、福岡サンパレスホテル、福岡国際センター

関節は骨と骨のつなぎ目で、「動くこと」と「支えること」という2つの大切な働きを持っています。この関節に障害を起こす原因として最も多いのが加齢とともに発症する変形性関節症であり、多くはストレスが大きくてよく動く膝関節と股関節に起ります。悪化すると関節の働きが失われ、歩行ができなくなります。高齢者に多い大腿骨頸部骨折でも歩行ができなくなります。変形性関節症や骨折により機能喪失した関節を人工関節に置き換える治療方法が人工関節置換術です。人工股関節置換術により多くの人が痛みがなくなり、歩けるようになります。材料となる人工関節は、金属（チタンなど）、セラミック、ポリエチレンなどの組み合わせによって作られています。日本人工関節学会はこの人工関節のさらなる進歩や発展のための学術団体であり、総会員数は2800名を超えていました。2日間の会期のなかで手術方法から人工関節の材料に至るまであらゆる角度からの討論が行われます。人工関節はこれからの高齢化社会で益々重要になります。医療従事者のみならず、是非、一人でも多くの方に会場まで足をお運び頂ければ幸いです。



第45回日本人工関節学会
会長 内藤 正俊
福岡大学副学長、福岡大学医学部整形外科教授

していますが、今大会は「第41回世界クロスカントリー選手権大会選考会」（2015年3月28日、中国・貴陽）を兼ねており、日本代表の座を争い白熱したレース展開が期待されています。是非、会場にお越しいただき、熱い声援をお送り頂きますとともに「草原の格闘レース」の醍醐味を堪能してください。



第29回福岡国際クロスカントリー大会
大会委員長 尾縣 貢

海外リサーチ・誘致活動報告

1. IMEX Americaおよびサンフランシスコ地区誘致活動

10月13-15日の3日間、毎年・米国ラスベガスで開催されているMICE専門見本市「IMEXアメリカ」にFCVBとして初めて出展しました。同見本市には、74カ国から3,964名の招待バイヤーを含む8,883名のバイヤーおよびビジターと、242名のメディア関係者、3,500名の出展者が参加しました。北米にはICCAに登録されているだけで2500を超える学協会本部があり、その多くはAMC (Association Management Company)と呼ばれる法人が経営しています。国際ホテルチェーンとの結びつきが強く、各コンベンションビューローともアポイント取りに苦労する中、FCVBは事前にアポイントが取れた5件に加え、パーティーなどのソーシャルイベントをフルに活用して35組の学協会、ミーティ

ングプランナー等のMICE主催者と商談しました。また、復路はサンフランシスコに立ち寄り、学会本部への直接的なリサーチ活動を行いました。

今回の商談先の中には、すでに来福しての視察にまで話が及んでいる案件や企画書の提出を求められている案件もあり、初回参加としてはまずはまずの成果が期待できそうです。



IMEX America 日本ブース

2. EIBTMおよびアムステルダム地区誘致活動

11月18日-20日の3日間、スペインのバルセロナで開催されたMICE専門見本市「EIBTM2014」に出展しました。EIBTMによると、3日間に渡り、約15,500名の業界関係者が参加して活発に商談が行われました。今年の参加人数は昨年の8%増となり、今後ますますヨーロッパにおける会議開催件数の増加が見込まれます。

FCVBは、今回、数十組の旅行代理店やプランナーなどと商談を行い、うち誘致の可能性があると考えられる17社と引き続きやり取りを行っています。また、福岡からKLMの直行便が就航するアムステルダムにて、旅行代理店を訪問しインセンティブツアーに関する誘致営業、およびリサーチを行いました。

海外での見本市出展や誘致営業は、福岡をMICE都市として国際的に周知する機会になるため、今後プロモーションツール等にも磨きをかけて積極的に取り組んでいきます。



3. ICCA（国際コンベンション協会）総会およびアジア太平洋地区商談会

昨年度より加盟したICCA（国際コンベンション協会）関連行事では、「アジア太平洋支部クライアント・サプライヤー・ビジネス・ワークショップ」（以下、APC商談会）および、「総会」に出席しました。

「APC商談会」は、ICCA会員がコネクションを持つ国際会議主催者を同伴して出席をするデスティネーション視察、参加会員との会議主催者との商談会を一度に行うものです。今回は、9/24-26の間、オーストラリアのリゾート地ゴールドコースト市で7都市8会員と7会議主催団体が出席して総当たりの商談会と各会員2件ずつの国際会議データを持ち寄って情報交換会を開催しました。まだ国際知名度の低い福岡市では、ICCA日本地区会員の推薦の元、2015年度の開催地としての立候補を予定しています。

今年度の「ICCA総会」は11/1-5の間、トルコの国際リゾート・アンタルヤ市で開催され、世界72カ国から約900名の会員が参加しました。FCVBは中小規模

国際会議都市のネットワーク化とノウハウ共有を促進すべく、教育セッション「Small & Nimble（小さくて敏捷）」の開催を提案し実現させた他、コーヒーブレイクや食事時間を活用してのビジネスエクスチェンジ（誘致情報交換）も積極的に行いました。今後のICCA総会は、2015年ブエノスアイレス、2016年クチン（マレーシア・サラワク州）、2017年 プラハ、2018年 ドバイでの開催がすでに決まっています。



ICCA 総会開会式

冬を満喫！旬の情報と観光基本情報が掲載され 「ふくおか福たび」（冬号）リニューアル発行！

福岡の楽しみ方を提案する「ふくおか福たび」。今号から旬の情報に加え、福岡の定番グルメや神社仏閣、美術館、観光施設などの観光基本情報や近隣の都市の情報も掲載され、さらに使いやすくなりました。

冬号は、「博多の冬もよかろうが～。」と題し、博多の冬の祭り「玉せせり」や「十日恵比須正月大祭」、夜の中洲を安心して楽しめる「中洲体験」プログラム、グルメでは福岡のブランドイカ「一本槍（いっぽんやり）」を特集。実際に「一本槍」を楽しんでいただけるプログラムなどバラエティーに富んだ内容で発行しています。

昨年放映された大河ドラマ「軍師官兵衛」、黒田家のゆかりの地の紹介や実際にその地を巡るまち歩きも人気です。

ぜひ、寒い冬も「ふくおか福たび」でホットに福岡・博多の町を満喫してみませんか。



福岡市観光宣伝隊が3都市で福岡の魅力をPR

福岡市、福岡商工会議所とともに福岡市観光宣伝隊として、10月18日、19日に「第60回名古屋まつり」、10月29日、30日に「2014佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」、11月2日、3日に「第63回おはら祭」（鹿児島市）に参加し、パレードやステージで福岡市の観光PRを行いました。

福岡観光親善大使が、博多どんたくや博多祇園山笠などの祭りをはじめ、グルメ、黒田官兵衛ゆかりの地を巡るまち歩きなど、魅力いっぱいの福岡を紹介し、

ぜひ来福をと熱心に呼び掛けました。また、おはら祭では福岡民踊舞踊四季の会の皆様が華やかな衣装でどんたく踊りを披露され、会場を盛り上げました。今後も関係団体と連携して観光客誘致に取り組んでまいります。



おはら祭

『Food EXPO Kyushu』で交流会・サイトビジットを実施しました

10月7日から9日に実施された『Food EXPO Kyushu』において、“食の都ふくおか”的ブランド強化や商談の促進を目的に、「出展者とバイヤーの交流会」「食のサイトビジット」を実施しました。10月7日の交流会には約170名の方に参加いただき、出展社の商品をアレンジした料理・飲料などを提供し、参加者の皆様にご好評をいただきました。

また、10月7・8日に実施したサイトビジットでは、鮮魚市場や唐泊（牡蠣）などを訪問し、福岡の新鮮な食材をPRするとともに、近場で豊富な食材がてごろな価格で手に入る食環境の良さも感じていただくことができました。

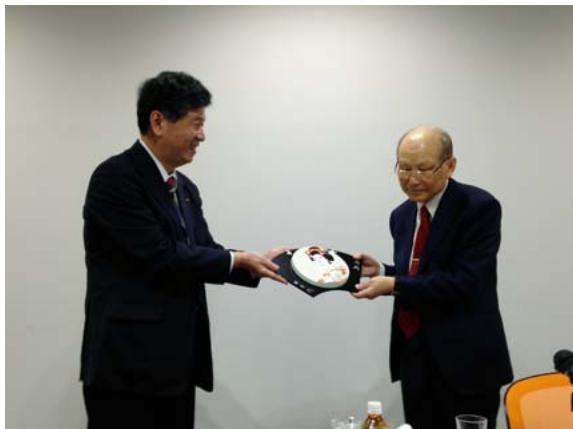


交流会の様子



牡蠣棚見学（唐泊）

釜山広域市観光協会相談役 高 光皓氏をお招きして 福岡・釜山観光交流促進研修会を開催



11月28日、福岡観光プロモーション協議会会員や福岡市の観光関係部署に従事する職員を対象に、福岡・釜山観光交流促進研修会を開催しました。

講師には、釜山観光協会の専務理事および会長を歴任され、福岡と釜山の人的交流推進の懸け橋としてご尽力いただいた釜山広域市観光協会相談役の高 光皓（コウ グアンチョル）氏をお迎えしました。

高氏は、釜山観光協会と福岡市観光協会の姉妹締結以降、長年、先頭にたって両市の観光交流を推進され、



その交流関係のすべてをご存じである、いわば生き字引ともいえる存在です。観光に関わるようになったきっかけや体験談を通して、来年の日韓国交正常化50周年や再来年の釜山観光協会と当財団の姉妹締結50周年を、双方にとって良好な環境で迎えるため、「観光交流」「両国民の相互理解」などの重要性について話をされ、とりわけ観光交流促進にとって必要なのは何か、何をなすべきなのか等について、ヒントとなるたいへん意義深いお話をいただいた研修会となりました。

【オーシャンズ・スクオール】

福岡・博多のまち歩き

天神・博多まち歩き 無料定時ツアー

博多の寺社や、天神中心部に残る歴史的なスポットを毎日無料でご案内します。（定員10名程度）
ご予約・お申込みは不要です。出発時間までに集合場所へお越しください。

天神コース・福岡市役所ロビー出発



【お問合せ】

福岡市観光案内ボランティア（福岡観光コンベンションビューロー内）電話：092-733-5050

博多コース・「博多町家」ふるさと館出発



新賛助会員様紹介

新たにご入会いただきました。

（順不同・敬称略）

問合せ先
☎092(733)5050
(担当:南里)

会費
年間1口
2万円から

（株）アコースト・コーポレーション
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-4-16 いちご神田小川町ビル9F
☎03-5259-7971

（株）ネオ広告
〒841-0024 烏栖市原町1054-2
☎0942-82-6168

（株）ライトハンズ
〒812-0068 福岡市東区社領1-3-2
☎092-621-5508

（株）クルマーズ
〒812-0863 福岡市博多区金の隈2-19-10
☎092-503-5337

発行
編集／西810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番17号（福岡ビル4階）
(公財)福岡観光コンベンションビューロー URL http://www.welcome-fukuoka.or.jp
印刷／ダイヤモンド秀巧社印刷株式会社